

# 議会報告会報告書（第1班）

開催日時	平成25年5月9日（木） 19時00分～20時30分
開催場所	青山地区活動センター
出席議員	副議長 佐々木信一 司会者 守谷 祐志 鈴木 俊祐 報告者 佐々木弥一 庄子 春治 金沢 陽介 中村 亨 竹田 浩久 後藤百合子 藤村 秀利 代表者 金沢 陽介
	記録者(サポート班) 神部 伸也
参加人数	10人
内 容	<p><b>(報告)</b></p> <p>①市議会活動のあらまし（佐々木弥一） 市議会の役割や構成、審議の方法等の紹介</p> <p>②議会改革の取り組み（庄子春治） 平成19年以降の議会改革の取り組み状況等の紹介</p> <p>③3月定例会の審議内容（金沢陽介） 平成25年3月定例会で審議された主な議案の内容と論点等の紹介</p> <p>④各常任委員会の活動報告 （中村亨、竹田浩久、後藤百合子、藤村秀利） 3月定例会での各常任委員会の審議内容等についてそれぞれ紹介</p> <p><b>(質疑)</b></p> <p>質疑：この議会報告会は何のために行っているのか。市民の意見を聞く体制になっていない。また、45分の報告に対し質問時間が短いのではないか。</p> <p><b>回答：議会改革の一環として議会報告会を行っている。また、議員個々の意見ではなく議会全体の意見として報告している。時間配分に関しては、皆様方からの御意見をいただいて今後の参考にしたい。</b></p> <p>質疑：市長がILC誘致の関係でスイスへ視察に行き、その後、別件で台湾へも視察に行っている。盛岡市長はそんなに暇なのか。議員は行政のチェックをしていないのではないか。</p> <p><b>回答：3月議会でも議論されたが、ILC誘致は、岩手県の復興に期待できる事業として現地を視察したものと考えている。</b></p>

内 容	<p>質疑： I L C は、盛岡市には関係ない事業であり、ホームページへの掲載もおかしいのではないかと。</p> <p>回答： 貴重な意見として頂戴するが、議会だよりも掲載しており盛岡市議会としても I L C を東北へ誘致するよう決議している。</p>
	<p>質疑： 盛岡市の除雪は、私が自ら行っている除雪より悪い。きちんと除雪しているかパトロールも必要ではないかと。</p> <p>回答： 東日本大震災の影響でオペレーターが不足している。また、雪が例年より多かったことも原因である。</p>
	<p>質疑： 昨年の市職員の道路工事の水増し事件については、係員だけでなく係長や課長などにも責任があるのではないかと。</p> <p>回答： 当時の係長をはじめ上司に対して処分を行っている。市長も給料を減額している。また、工事内容についてミーティングをして検討するよう改善し、他の部署もチェックに加わっている。</p>
	<p>質疑： 議会から議案を提出することが少ないのではないかと。また、市当局の提出議案を否決したことはあるのか。</p> <p>回答： 議会としては議案の提出だけでなく一般質問等を通じて当局にさまざま提案している。</p>
	<p>質疑： せっかくの議会報告会であるが市民参加が少ないのが残念である。次回からは町内会や老人クラブと連携して動員するべきではないかと。</p> <p>回答： ご意見を受けとめ、多くの方に参加していただけるよう議会報告会を充実させたい。</p>
	<p><b>(意見・要望等)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議員は市民の代表として頑張ってもらいたい。</li> <li>・ 除雪の仕方が悪いのは今年だけではなく、毎年のことなので改善してもらいたい。</li> <li>・ 条例で市長と市民の直接対話ができるようにしてもらいたい。</li> <li>・ 議員は行政のチェックをしてもらいたい。</li> <li>・ 議員一人一人がきちんと行政に対して発言してもらいたい。</li> <li>・ 議員と市民に距離がある。</li> </ul>

盛岡市議会議長 様


平成25年6月6日

上記のとおり報告します。

代表者 金 沢 陽 介

# 議会報告会報告書（第2班）

開催日時	平成25年5月10日（金） 18時30分～20時
開催場所	渋民公民館
出席議員	議長 村田 芳三 報告者 鈴木 礼子 藤澤 由蔵 鈴木 一夫 神部 伸也 櫻 裕子 工藤 由春 吉田 孝人 司会者 豊村 徹也 代表者 鈴木 礼子
	記録者(サポート班) 藤村 秀利
参加人数	12人
内 容	<b>（報告）</b> ①市議会活動のあらまし（鈴木礼子） 市議会の役割や構成、審議の方法等の紹介 ②議会改革の取り組み（藤澤由蔵） 平成19年以降の議会改革の取り組み状況等の紹介 ③3月定例会の審議内容（鈴木一夫） 平成25年3月定例会で審議された主な議案の内容と論点等の紹介 ④各常任委員会の活動報告 （神部伸也、櫻 裕子、工藤由春、吉田孝人） 3月定例会での各常任委員会の審議内容等についてそれぞれ紹介
	<b>（質疑）</b> 質疑：啄木祭（短歌大会など）の今後の見通しについて予算は確保されるのか。 <b>回答：議会としても予算が確保されるよう市当局に提言する。</b>  質疑：入札不調が多く見られるが、原因は何か。 <b>回答：資材の高騰、震災被災地の復興などで専門技術者が不足するなどの影響が出ている。4月に入ってから建設単価も高騰してきている。</b>  質疑：就職が厳しくなっている状況をどう考えるか。 <b>回答：就職は深刻な状況と考えている。玉山区には鉄工団地があり、企業誘致が急がれる。また、主な産業である農業に関連する食品加工業振興などへの取り組みが求められているものと考えている。</b>

内 容	<p>質疑：信号機を設置してもらいたい。</p> <p><b>回答：交通安全確保のために県の公安委員会に要望するよう市当局に伝える。</b></p>  <p>質疑：合併特例債の使い方に問題はないか。また、玉山区に硬式野球場を造って欲しいがどうか。</p> <p><b>回答：合併特例債は玉山地区ではスポーツ施設などに活用している。硬式野球場についての要望は市当局に伝える。</b></p>
	<p><b>(意見・要望等)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県上越市が設置している地方自治法に基づく地域自治区を実施してはどうか。</li> <li>・せっかくの機会なのに参加者が少ない。町内会組織を利用するなど参加者をもっと増やすべきではないのか。</li> </ul>

盛岡市議会議長 様

平成25年6月5日

上記のとおり報告します。

代表者 鈴木 礼子

# 議会報告会報告書（第3班）

開催日時	平成25年5月8日（水） 19時00分～20時30分
開催場所	世代交流センター
出席議員	副議長 佐々木信一 報告者 伊達 康子 菊田 隆 大畑 正二 熊谷喜美男 天沼 久純 鈴木 努 佐藤千賀夫 司会者 高橋 重幸 村上 貢一 代表者 大畑 正二
	記録者(サポート班) 宮川 寿
参加人数	20人
内 容	<p><b>（報告）</b></p> <p>①市議会活動のあらまし（伊達康子） 市議会の役割や構成、審議の方法等の紹介</p> <p>②議会改革の取り組み（菊田 隆） 平成19年以降の議会改革の取り組み状況等の紹介</p> <p>③3月定例会の審議内容（大畑正二） 平成25年3月定例会で審議された主な議案の内容と論点等の紹介</p> <p>④各常任委員会の活動報告 （熊谷喜美男、天沼久純、鈴木努、佐藤千賀夫） 3月定例会での各常任委員会の審議内容等についてそれぞれ紹介</p>
	<p><b>（質疑）</b></p> <p>質疑：議会での市の答弁は「検討します」、「今後の推移を見守る」等である。具体的な答弁を得られるよう追及すべきでは。</p> <p><b>回答：質問の仕方については、市民要望を実現させるため、より具体的回答を引き出すよう努力する。</b></p> <p>質疑：市財政について、収入・支出のバランスはどうなっているか。</p> <p><b>回答：谷藤市長の就任後は公共事業、職員定数削減により借金の額が減り、健全財政になっている。最近の課題は扶助費支出の増大である。</b></p>



内 容	<p>質疑：盛岡市の天下りの実態はどうなっているか。</p> <p>回答：天下りの実態については、部長クラスが退職後、公民館の館長をすることなどはある。</p>
	<p>質疑：水道管の取り換え計画はどうなっているのか。また、水道管の取り換えが水道料金の値上げにつながることはないか。</p> <p>回答：古い水道管の取り換え計画については、アセットマネジメントの考え方のもと、今後、順次新しいものに切り替えていくことを市当局は検討している。料金値上げについては、玉山区が合併協定に基づき値上げされたが、それ以外の値上げの議論はされていない。</p>
	<p>質疑：市財政について貸借対照表、損益計算書を示して欲しい。</p> <p>回答：議会でも見やすい予算・決算書の作成について市当局に意見を述べている。</p>
	<p>質疑：市民一人当たり44万円の借金をどのように返すのか。</p> <p>回答：税金を増やし、同時に歳出を節減している。そのため、この10年で一人当たり4万円ほど減った。平成18年までは公債費比率が20%を超していたが、平成23年度では17.9%に減っている。</p> <p>清掃事業、保育所をはじめ、議会では民営化についても提言してきたが、民営化や指定管理者制度が市民サービスの低下につながらないようチェックしていきたい。</p>
	<p>質疑：街灯のLED化に予算の枠をつけないで欲しい。</p> <p>回答：一町内10分の1の数を基本としているが、今後2～3年かけて増やせるよう努力したい。</p>
	<p>(意見・要望等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市当局と緊張感を持って議員活動に取り組んで欲しい。</li> <li>・市はかなりの借金を抱えているのでコスト意識を持つことが大切である。</li> <li>・インターネットで市の予算書を見たがわかりづらい。収支と比較して市民にもわかりやすいものにして欲しい。</li> <li>・森林の整備・活用について努力して欲しい。</li> </ul>

盛岡市議会議長 様

平成25年6月6日

上記のとおり報告します。

代表者 大 畑 正 二

# 議会報告会報告書（第4班）

開催日時	平成25年5月9日（木） 19時00分～20時30分
開催場所	松園地区公民館
出席議員	議長 村田 芳三 報告者 佐藤 栄一 細川 光正 中村 一 遠藤 政幸 池野 直友 宮川 寿 高橋 和夫 司会者 兼平 孝信 代表者 細川 光正
	記録者(サポート班) 大畑 正二
参加人数	22人
内 容	<b>（報告）</b> ①市議会活動のあらまし（佐藤栄一） 市議会の役割や構成、審議の方法等の紹介 ②議会改革の取り組み（細川光正） 平成19年以降の議会改革の取り組み状況等の紹介 ③3月定例会の審議内容（中村 一） 平成25年3月定例会で審議された主な議案の内容と論点等の紹介 ④各常任委員会の活動報告 （遠藤政幸、池野直友、宮川 寿、高橋和夫） 3月定例会での各常任委員会の審議内容等についてそれぞれ紹介
	<b>（質疑）</b> 質疑：議会報告会の案内や周知の方法について、もっと人が集まるように工夫できないか。 <b>回答：町内会、老人クラブへの案内方法や会場周辺への案内等を研究したい。</b> 質疑：政務活動費を活用し、議会活動の報告を月1回程度、新聞紙面に掲載してはどうか。 <b>回答：ホームページや新聞の活用等について、今後検討する。</b> 質疑：議会基本条例の取り組みが遅れているのはなぜか。 <b>回答：全議員の理解の下に制定すべきであり、また、魂のこもった条例とするために調査研究と討論を十分に行い、慎重に取り組んでいる。</b>



<p>内 容</p>	<p>質疑：国際リニアコライダー誘致に向け、県都盛岡市はどう取り組んでいるのか。また、誘致決定後はどのような学園都市が建設されるのか。</p> <p><b>回答：議会や市当局も、県や経済団体と一体となって誘致運動を行っている。宇宙の起源を探る壮大な研究の拠点で、世界各国の学者やその家族を含め2万人が生活する研究都市となる。震災復興や農業をはじめとした岩手県経済の活性化にも繋がることから、誘致に向けて引き続き積極的に取り組む。</b></p> <p>質疑：平泉の世界遺産認定の際にも感じたが、盛岡市議会は県都盛岡市として岩手県全体を見て取り組むべきでは。</p> <p><b>回答：当市議会の市政調査会主催で、近隣の滝沢村、矢巾町、紫波町にも声をかけてILCについての勉強会を開催している。</b></p> <p>質疑：「北東北の中心都市」という言葉が消えてきた。議員の自治体合併に対する認識はどうなっているのか。</p> <p><b>回答：合併推進、慎重、反対と様々な意見があるが、合併を上段に構えるより、まず広域連携を進め、互いの交流を深め信頼を築き上げるべきと考えている。</b></p> <p>質疑：国が生活保護費の切り下げ、消費税増税、年金の2.5%切り下げを行うことについて、市議会はどう考えているのか。</p> <p><b>回答：市民生活の実情について、国に意見書を提出するなど、市民の声を反映する努力をしている。</b></p>
	<p><b>(意見・要望等)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この報告会はせっかくの機会なのに参加者が少ない。町内会組織を利用するなど参加者をもっと増やすべきではないのか。</li> <li>・職員の不幸事があったが、議会の調査権を発揮し不幸事の起こらない取り組みをして欲しい。</li> <li>・除雪費について、実働に見合う金額が支払われているかチェックして欲しい。</li> <li>・議会報告会の持ち方や内容などについて検討すべきである。</li> <li>・エコタウン事業について、太陽光パネルの下の土地を有効活用してはどうか。</li> </ul>



盛岡市議会議長 様  
平成25年6月10日  
上記のとおり報告します。

代表者 細川光正